



### 火之神公園一帯をボランティア清掃

■4月2日、まくらざきハーモニーネットワーク委員会の会員などによる、恒例の火之神公園一帯のボランティア清掃が行われ、たくさんのゴミが収集されました。



### 市内の小・中学校で入学式

■4月6日、市内各小・中学校で入学式が行われました。別府小学校では、新1年生16人が元気に入學し、これから始まる小学校生活に期待をふくらませていました。



### かつおのピンク料理で転入教職員を歓迎

■4月22日、立神中学校PTA主催の転入教職員歓迎会が大塚公民館で行われました。転入してきた5人の先生は、恒例のかつおのピンク料理を豪快に食べていました。



### かつお節パワーで 目指せ日本一！

■4月9日、鴨池球場で行われたプロ野球公式戦ソフトバンクホークス対オリックスバファローズ戦を前に、枕崎水産加工業協同組合がソフトバンクホークスの長谷川勇也選手に枕崎鯉節の本枯れ節を贈呈しました。



### 安全な農作物の証 J G A P を取得 ～市内の茶生産者が J G A P を取得

市内6つの茶工場が、食の安全や環境保全に取り組む農場に与えられる認証「J G A P」を取得しました。

J G A Pは、120以上の基準にもとづいて「食の安全」や「環境保全」に取り組んでいるかなどを審査し、基準を満たした農場に与えられる認証で、今回、中原茶生産組合、二宮茶工場、茅野純男茶工場、茅野共同茶生産組合、恵香園、恒吉茶工場が取得しました。これで市内でJ G A Pを取得した茶工場は、12工場となりました。中原茶生産組合工場長の中原静盛さんは「安心・安全なお茶を提供するため、これまでもさまざまな取り組みをしてきました。より一層、安心・安全なお茶を消費者に提供できたらということでJ G A Pの申請を行い、取得することができました。今後もこれまでに以上に安心・安全なお茶づくりにまい進していきたいと思っています」と話していました。



### 交通安全を呼び掛ける ～春の全国交通安全運動

4月6日から15日の期間、春の全国交通安全運動が実施されました。期間中の11日には、交通安全街頭キャンペーンが桜木町の国道226号線沿いで行われました。キャンペーンには、市や警察署、枕崎地区安全運転管理協議会などのほか、夜光反射材着用促進モデルクラブに指定された八千代会(千代田町)、若返り会(西本町)、木場生長会(木場)、白百合会(西白沢)の4老人クラブも参加し、ドライバーに安全運転を呼びかけました。

### カツオのように強く元気になってね ～新1年生がかつおのぼりを掲揚

4月19日、枕崎小学校の新1年生23人が市役所正面玄関前にかつおのぼりを掲揚しました。

このイベントは、カツオの元気さと縁起の良さにあやかり、枕崎の水産業の振興を祈願し、かつおまつりを盛り上げるとともに子どもたちの健やかな成長を願って平成11年から毎年行われています。

児童は「こいのぼりの歌」の替え歌「かつおのぼりの歌」を元気に歌いながらロープを引っ張り、大小10匹のかつおのぼりを掲揚しました。

中村奏太くんは「かつおのぼりを上げるのが楽しかったです。学校では、全部の教科の勉強を頑張りたいです」と話してくれました。



### 火の神乙女太鼓爽が全国大会に出場 ～第18回日本太鼓ジュニアコンクール

第18回日本太鼓ジュニアコンクール(全国大会)が3月20日、大分市で開催され「火の神乙女太鼓 爽」が県代表として出場しました。メンバーは、持ち前の息の合った迫力ある演奏を披露し、会場を沸かせていました。

リーダーの小村凌くんは「今回、入賞はできませんでしたが、最高の演奏ができて悔いはありません。たくさんの方々からいい演奏だったと言ってもらえたのがうれしかったです。市民の皆さんの応援のおかげです。ありがとうございました」と話していました。



### 海上特攻から71年、平和への願い ～海上特攻第二艦隊戦没者追悼

戦艦大和をはじめとする第二艦隊海上特攻から4月7日で71年が経ちました。当日は、平和記念展望台奉賛会により献花用の菊が準備され、全国から生存者や遺族など約100人が参拝に訪れました。大和が沈没した午後2時過ぎにはトランペット演奏が響く中、参拝者が哀悼の意を込め、黙とうを捧げました。



### 親子で田植えを体験 ～枕崎の食を考える会が田植え体験を実施

4月9日、枕崎の食を考える会(山崎巳代治会長)主催による田植え体験が松下集落の田んぼで開催され、市内保育園の園児や保護者など約90人が参加しました。

この田植え体験は、子どもたちに命を育てる楽しみと命をいただく喜びを感じてもらうことを目的に実施されているものです。園児たちは「大きくなってね」と声をかけながら苗を丁寧に植えていました。

竹之内亜矢子さんは「子どもたちが生き生きしている姿が印象的で、とてもいい経験になりました。収穫も楽しみです」と話し、娘の瑠菜ちゃん(第2ふじ保育園)も「楽しかったです。またやってみたいです」と笑顔で話してくれました。